

和泊町過疎地域持続的発展計画（案）
パブリックコメントの意見内容および町の考え方について

1 意見募集期間 令和3年8月27日（金）～令和3年9月3日（金）

2 意見の件数 1名 3件

3 意見の内容と意見に対する町の考え方

	意見の内容	意見に対する町の考え方
1	<p>空き家対策総合支援事業，空き家活用促進事業について</p> <p>発展計画（案）として，上記事業から流用して次のような事業を提案する。</p> <p>①新規で民間貸家住宅に入居 3～5年 ○○%補助する</p> <p>②新規で民間貸家住宅に入居（島外者） 1～2年 全額補助 ～5年まで ○○%補助</p>	<p>空き家対策として空き家対策総合支援事業及び空き家活用促進事業を推進していますが，提案の事業への予算の流用はできないため，単独の予算として計上する必要があります。</p> <p>家賃補助についてですが，国の新たな住宅セーフティネット制度があり，その制度を活用することにより賃貸住宅の所有者に対し家賃補助を行い，入居者の家賃を町営住宅並みの家賃とすることができます。</p> <p>当該事業を活用するためには，鹿児島県へセーフティネット住宅として登録を行い，住宅入居要配慮者の入居を拒まないことが条件となります。</p> <p>本町としても，民間住宅に空きが生じた際には民間住宅所有者へ働きかけを行う予定ですが，予算を計上し事業化するのは，制度要綱の制定，財源の確保，国からの補助の割合，実際に活用する民間住宅の戸数等を検討してからになるかと思われます。</p>

3 意見の内容と意見に対する町の考え方

	意見の内容	意見に対する町の考え方
2	和泊町海洋深層水事業を立ち上げてほしい	<p>今回頂きましたご意見につきまして、現在、和泊町水道事業では人口減少に伴い給水収益が毎年減少傾向にあり経営が非常に厳しい状況にあります。</p> <p>海洋深層水事業を立ち上げることにつきまして、ろ過施設及び浄水施設、ポンプ施設、製造工場等の新設が必要になり多額の資金を要することから和泊町水道事業単独では非常に困難であります。</p> <p>また、海洋深層水事業を行うことにより安定した経営を維持できるか、海洋深層水の販売に対する需要と供給のバランスを十分に精査し専門家等の意見を取り入れる必要があると考えます。</p>
3	還暦の人にお祝いする（商品券）	<p>還暦の祝いは、[*]他歳の祝いとともに、島内外の同級生が集い、交流を図る良い機会であると考えており、また、定年を控えた時期に帰省することで島での第2の人生を模索するきっかけとなるとも考えられます。帰省を促す観点から商品券の贈呈は、島への定住促進に資するものと考えられますが、本町では敬老者への年金や祝い金が将来的に増大すると試算されており、また、他歳の祝いとの公平性や新型コロナウイルス感染症対策として祝い事が中止、延期や縮小が図られている中での実施は困難と考えております。</p> <p>※歳の祝いとは、無病息災を願うために生まれた干支の年に数え歳13・25・37・49・61・73・85・97歳になった生年祝を行うことです。</p>